

# 第7 救急・救助

---

## 第 7 救 急 ・ 救 助

### 1 救急業務実施体制

平成 27 年 4 月 1 日現在、本県では県内 60 市町村全てにおいて、消防本部により救急業務が実施されている。救急自動車の保有台数は 180 台(うち非常用救急車 28 台)、救急隊員数は 2,329 人(専任 829 人、兼任 1,500 人)である。

また、県内の医療機関総数は 4,799 であり、このうち救急告示医療機関の数は 146 となっている。

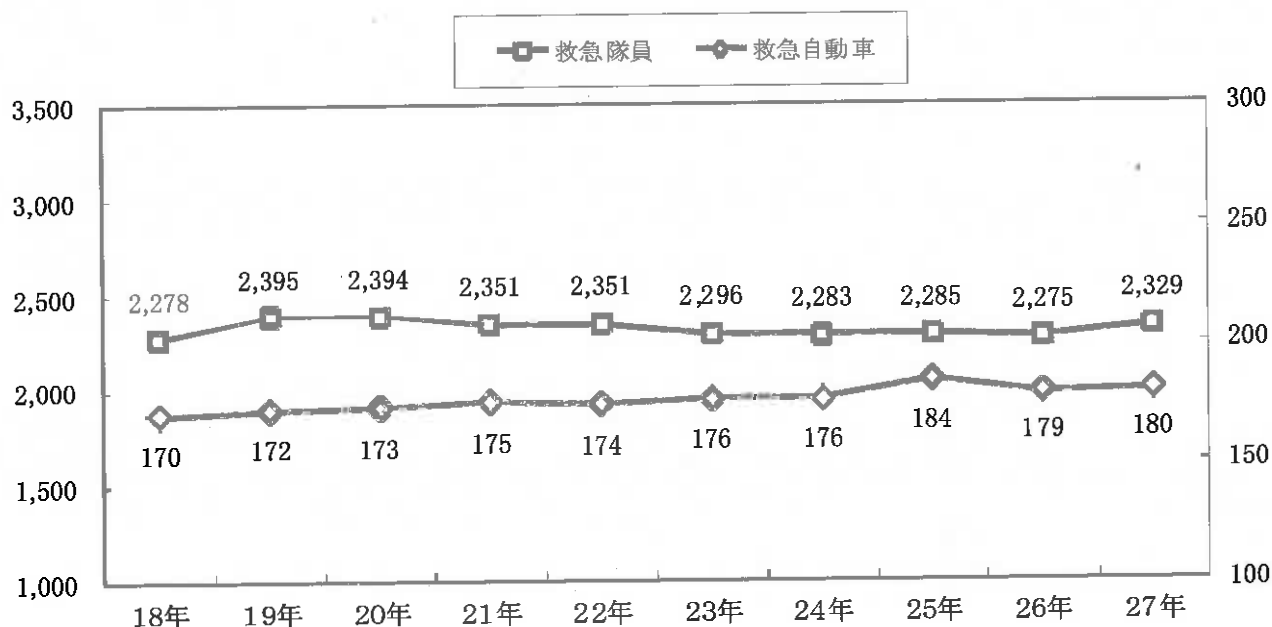
平成 3 年 8 月にプレホスピタル・ケア充実の一環として、救急隊員の行う応急処置の範囲が拡大されるとともに、高度な応急処置を行うための新たな国家資格制度として救急救命士制度が導入され、救命率の向上を目指した救急業務の高度化が推進されている。

全国の消防職員を対象に救急救命士養成教育機関として、平成 3 年 5 月、全都道府県の共同出資により(財)救急振興財団(平成 25 年 4 月付けで(一財)救急振興財団に移行)が設立され、現在、東京都及び北九州市に研修所が設置されている。

平成 27 年 4 月 1 日現在、県内全消防本部において、合計 717 名の救急救命士が救急業務に従事している。

最近 10 年間における救急自動車数及び救急隊員数の推移

各年 4 月 1 日現在



## 2 救急業務の実施状況

### (1) 概況

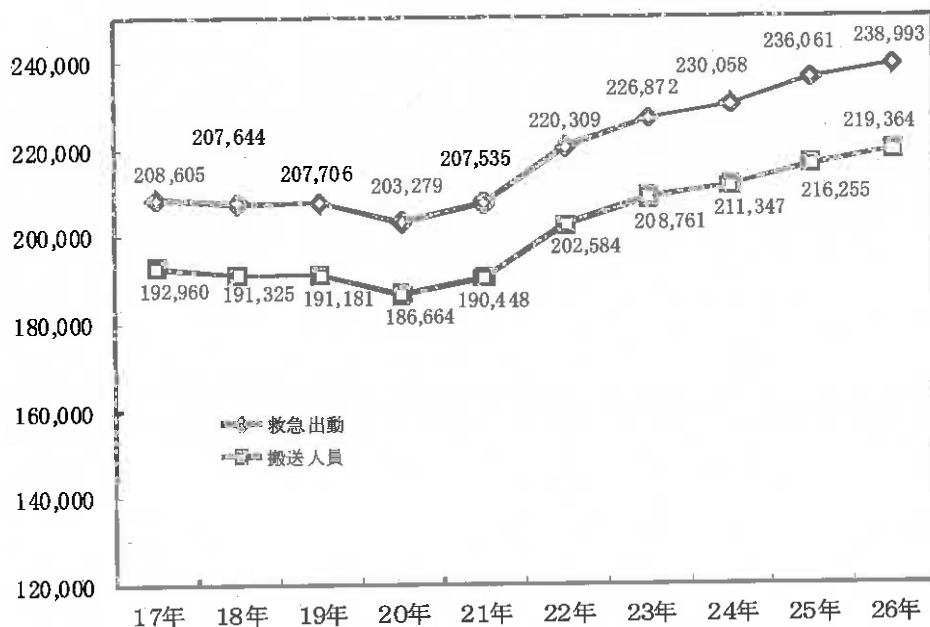
県内における平成26年中の救急出場件数は238,993件で前年よりも2,932件増加している。1日平均654.7件(前年646.7件)、約2分12秒に1件の割合で救急隊が出場していることになる。

事故種別ごとに見ると、前年同様、急病(149,624件)が最も多く、次いで、一般負傷(34,934件)、転院搬送(23,171件)、交通事故(19,451件)の順となっている。

また、県内における平成26年中の救急搬送人員数は219,364人で、前年より3,109人増加しており、1日平均601.0人(前年592.5人)、約2分24秒に1人の割合で搬送されていることになる。

最近10年間における県下の救急活動の推移は下図のとおりである。搬送人員、出場件数とも平成17年から平成21年までほぼ横ばいとなっていたが、平成22年から増加傾向にある。

最近10年間における救急活動の推移



(2) 事故種別、傷病程度別及び年齢区分別搬送人員の状況

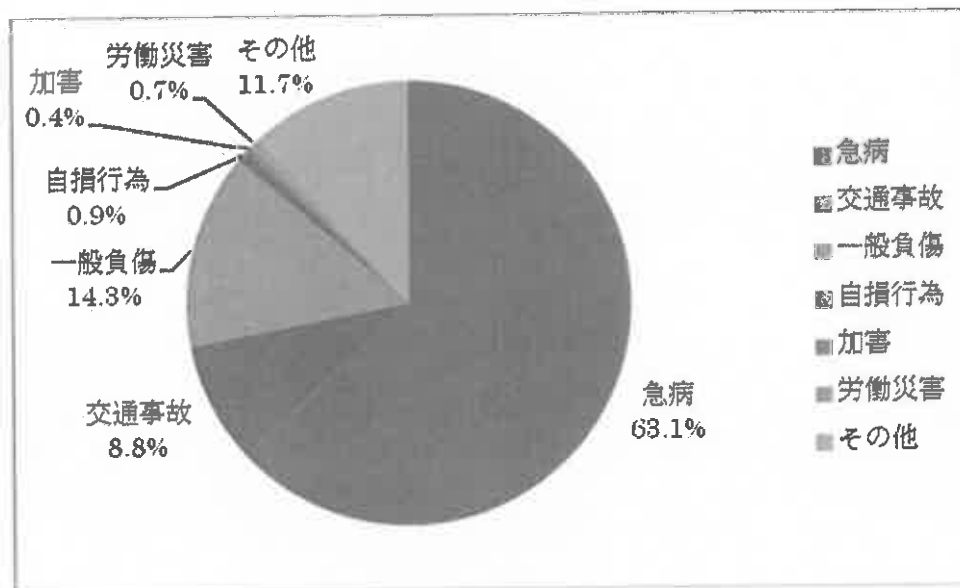
<平成 26 年中>

事故種別	搬送人員
急病	138,083
交通事故	18,909
一般負傷	32,667
自損行為	1,825
加害	1,021
労働災害	1,656
その他	25,203

その他内訳	
火災	164
自然災害	11
水難	96
運動競技	1,367
その他	23,565

事故種別搬送人員の状況



搬送人員の状況を年齢区分別に見ると、総じて高齢者が高い比率を占めている。

事故種別・年齢区分別搬送人員の状況

平成 25 年中

区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
新生児	0	0	0	4	0	0	19	1	0	89	644	757
乳幼児	3	0	4	639	1	4	2,259	9	0	6,188	810	9,917
少年	6	0	12	2,080	8	742	1,094	57	60	3,172	402	7,633
成人	94	3	44	12,124	1,408	559	6,953	816	1,479	46,404	6,652	76,536
高齢者	61	8	36	4,062	239	62	22,342	138	286	82,230	15,057	124,521
計	164	11	96	18,909	1,656	1,367	32,667	1,021	1,825	138,083	23,565	219,364

(注) 新生児：生後 28 日以内の者

乳幼児：生後 29 日以上満 7 歳未満の者

少年：満 7 歳以上満 18 歳未満の者

成人：満 18 歳以上満 65 歳未満の者

高齢者：満 65 歳以上の者

医療機関等への搬送人員は次表のとおり 219,364 人であるが、そのうち 57.3%にあたる 125,701 人は中等症であった。次いで、軽症 (77,105 人 35.1%)、重症 (14,835 人 6.8%) の順となっている。

### 事故種別・傷病程度別搬送人員の状況

平成26年中

区分	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計	構成比
死亡	3	0	12	40	10	0	121	3	93	915	31	1,228	0.6
重症	25	1	32	588	159	22	1,848	28	326	8,178	3,628	14,835	6.8
中等症	87	5	35	7,005	887	636	16,916	396	917	80,574	18,243	125,701	57.3
軽症	48	5	16	11,257	600	709	13,660	594	489	48,205	1,522	77,105	35.1
その他	1	0	1	19	0	0	122	0	0	211	141	495	0.2
計	164	11	96	18,909	1,656	1,367	32,667	1,021	1,825	138,083	23,565	219,364	100.0
構成比	0.07	0.00	0.04	8.84	0.75	0.62	14.89	0.47	0.83	62.95	10.74	100.0	

(注) 死亡：初診時において、死亡が確認されたもの  
 重症：傷病の程度が三週間の入院加療を必要とするもの以上のもの  
 中等症：傷病の程度が入院を要するもので重症にいたらないもの  
 軽症：傷病の程度が入院加療を必要としないもの  
 その他：医師の診断がないもの及び搬送先がその他の場所へ搬送したもの

### 年齢区分別・傷病程度別搬送人員の状況

平成26年中

区分	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	計	構成比
死亡	1	11	1	221	994	1,228	0.6
重症	108	174	146	3,533	10,874	14,835	6.9
中等症	572	3,727	3,178	38,294	79,930	125,701	56.5
軽症	74	6,002	4,296	34,289	32,444	77,105	35.7
その他	2	3	12	199	279	495	0.3
計	757	9,917	7,633	76,536	124,521	219,364	100.0
構成比	0.3	4.5	3.5	34.9	56.8	100.0	

(3) 現場到着所要時間及び収容所要時間の状況

平成 26 年中の救急出場件数 238,993 件について、現場到着所要時間別（救急事故の覚知から現場に到着するまでに要した時間別）の状況を示したものが下表である。これによると最も多いのは、5分以上～10分未満の160,401件で全体の67.1%を占めている。

また、現場到着平均所要時間は、8.0分であり、全国平均と比較すると36秒早い。

現場到着時間別出場件数

平成26年中

区分	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	計	現場到着平均所要時間	
							県	全国
急病	1,289	10,776	102,074	34,605	880	149,624	7.9	8.5
交通事故	274	1,631	12,617	4,515	414	19,451	8.2	9.0
一般負傷	301	2,465	23,651	8,235	282	34,934	8.0	8.8
その他	702	4,289	22,059	7,375	559	34,984	7.8	8.2
計	2,566	19,161	160,401	54,730	2,135	238,993	8.0	8.6
構成比	1.1	8.0	67.1	22.9	0.9	100.0		

平成 26 年中の搬送人員 219,364 人について、収容所要時間別（救急事故の覚知から医療機関に収容するまでに要した時間別）の状況を示したのが下表である。

これによると、搬送人員のうち 122,057 人（55.6%）が 30 分未満で収容されていることになる。

収容所要時間別搬送人員

平成26年中

区分	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	計	収容平均 所要時間	
								県	全国
急病	39	11,395	65,425	59,343	1,821	60	138,083	30.1	39.4
交通事故	14	2,268	8,765	7,532	321	9	18,909	29.7	39.0
一般負傷	18	2,763	14,579	14,839	458	10	32,667	30.4	39.9
その他	14	3,899	12,878	12,148	740	26	29,705	30.2	41.3
計	85	20,325	101,647	93,862	3,340	105	219,364	30.1	38.7
構成比	0.03	9.27	46.34	42.79	1.52	0.05	100.00		

(4) 医療機関別搬送人員の状況

平成 26 年中の搬送人員 (219,364 人) について、医療機関等への搬送人員の状況を示したものが第 7-4 表である。

総搬送人員のうち、救急告示医療機関へ搬送されたものは 200,274 人であり、全体の 91.3% を占めている。

また、管外搬送の割合は、県内全体では 18.2% であるが、過半を占めている地域 (中間市) もある。

(5) 転送の状況

搬送人員のうち、1 回以上の転送が行われた患者は 552 人 (0.25%) である。

そのうち、転送回数が 1 回の患者は 550 人、転送回数 2 回以上の患者は 2 人である。

転送件数 (転送人員×転送回数の和) を理由別にみると、554 件のうち処置困難が 336 件 (60.6%) と最も多く、次いで専門外 58 件 (10.5%)、ベッド満床 7 件 (1.3%) の順となっている。

転送回数別搬送人員の状況

平成 26 年中

区分	搬送人員	転送なし	転送					転送率
			合計	1 回	2 回	3 回	4 回以上	
急 病	138,083	137,743	340	340	-	-	-	0.25
交通事故	18,909	18,861	48	47	1	-	-	0.25
一般負傷	32,667	32,577	90	89	1	-	-	0.28
そ の 他	29,705	29,631	74	74	-	-	-	0.25
計	219,364	218,812	552	550	2	0	-	0.25

(6) 高速自動車国道における救急活動状況

県内の高速自動車国道は、平成 27 年 4 月 1 日現在、九州自動車道 135.0 km、関門橋 9.4 km、東九州自動車道 42.1km 及び大分自動車道 42.7 km である。

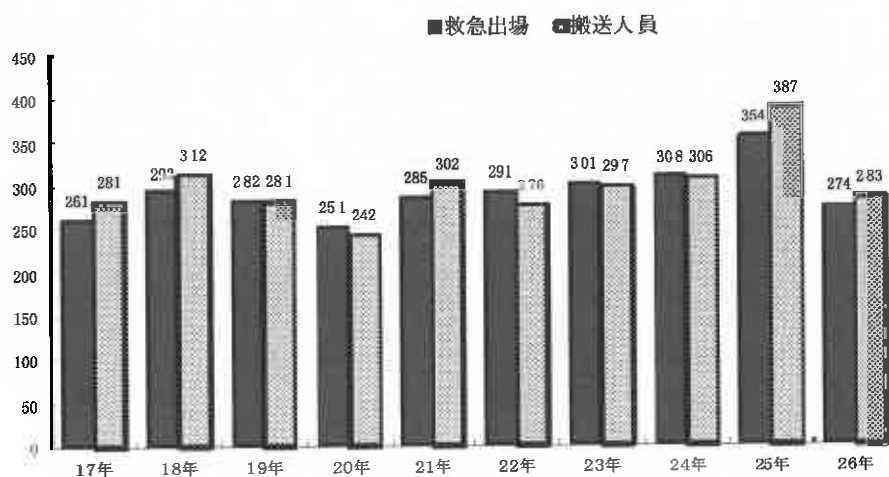
平成 26 年中の高速自動車国道における救急出場件数及び搬送人員は下表のとおりである。前年と比較すると、救急出場件数（平成 26 年中、274 件）は 80 件減少しており、搬送人員（同年、283 人）についても 104 人減少している。

高速自動車国道における救急活動状況

平成 26 年中

区分	関門自動車道	東九州自動車道			九州自動車道										大分自動車道	計
	北九州市	北九州市	苅田町	北九州市	直方鞍手広域	粕屋北部	福岡市	筑紫野大宰府	久留米広域	八女地区	筑後市	みやま市	久留米広域	甘木朝倉		
出場件数	9	4	1	34	41	25	6	68	13	22	5	7	13	26	274	
搬送人員	12	6	1	30	41	24	3	78	14	24	9	7	13	21	283	

最近 10 年間の高速自動車国道における救急出場件数及び搬送人員





### 3 プレホスピタル・ケアの充実

プレホスピタル・ケア（救急現場及び搬送途上における応急処置）の一層の充実を図るため、救急救命士制度が導入されるとともに、救急隊員の行う応急処置の範囲が拡大され、消防学校において、応急処置の内容の拡大を踏まえた救急課程が実施されているところである。

これに伴い、消防学校における救急課程教育の修了者も年々増加しているとともに、救急救命士についても県内全消防本部において運用されている。

また、救急救命士の質の向上による救命効果を高めるため、平成 14 年 5 月に消防機関、救急医療機関、医師会などで構成される福岡県救急業務メディカルコントロール協議会、県内 4 地域（福岡、北九州、筑後、筑豊）に地域救急業務メディカルコントロール協議会を設置し、本県における救急業務の高度化について協議・調整を行っている。

また、平成 21 年に改正された消防法に基づき、傷病者の搬送及び医療機関による受入れを適切かつ円滑に行うため、平成 23 年 3 月に「傷病者の搬送及び受入れの実施に関する基準」を策定した。

さらに、救急現場近くの一般住民による応急手当を促進するため、平成 26 年 12 月末までに応急手当指導員 6,727 名、応急手当普及員 12,701 名が県内消防本部により養成され、住民に対する応急手当講習会が次のとおり実施されている。

（平成 26 年中の住民に対する応急手当講習会実施状況）

普通救命講習	1,604 回	49,439 名受講
上級救命講習	44 回	1,092 名受講
その他の講習	2,049 回	73,478 名受講
〃（救急入門コース）	357 回	17,881 名受講

#### 救急業務高度化の推進状況

各年 4 月 1 日現在

区分		平成 27 年	平成 26 年	対前年比較	
				増減数	増減比
救急救命士運用消防本部数	本部	25	25	-	-
救急隊員数 (a)	人	2,329	2,275	54	2.3
うち救急救命士資格者 (b)	人	717	690	27	3.8
うち救急標準・II 課程修了者 (c)	人	1,435	1,387	48	3.3
救急自動車数 (d)	台	180	179	1	0.6
うち高規格車 (e)	台	180	178	2	1.1
薬剤投与認定者数	人	608	595	13	2.1
気管挿管認定者数	人	532	496	36	6.8

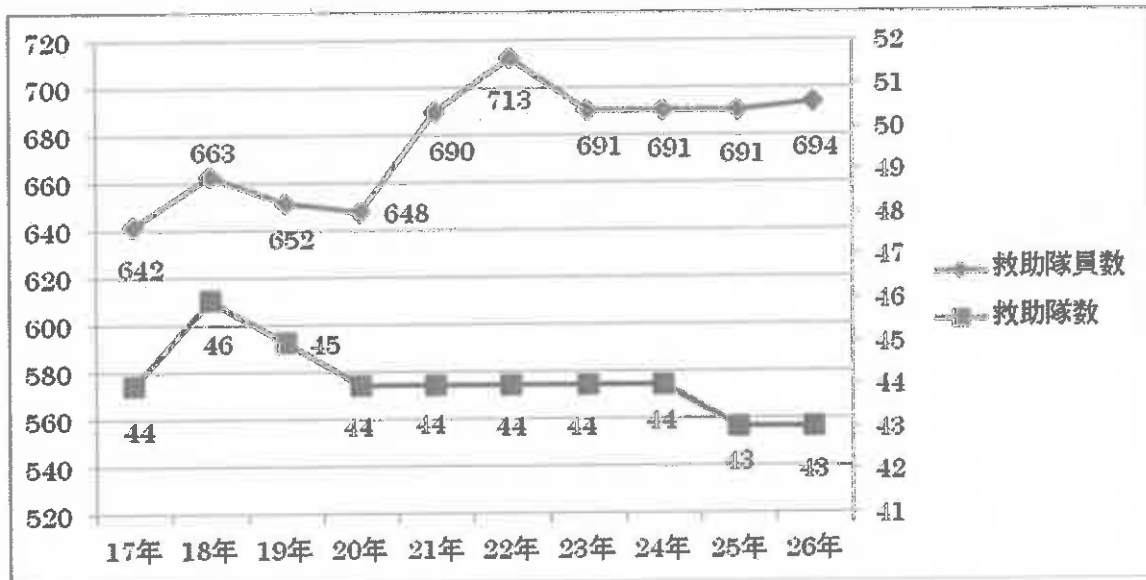
#### 4 救助業務実施体制

消防機関が行う救助活動を専門に実施する組織である救助隊は、救助活動に関する高度な専門教育を受けた隊員、救助活動に必要な資機材及びこれらの資機材を搭載した救助工作車等によって構成される。

消防常備市町村においては、救助隊は人命の救助に関する専門的な教育を受けた隊員5人以上で編成するように努めなければならないとされており、人口が10万人以上の常備市町村等においては特別救助隊を配置し、一般の救助隊よりも高度な装備・編成を備えて人命の救助を行うこととされている。また、大規模な災害が多発している状況を踏まえ平成18年4月1日に「救急隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令」（以下「省令」という。）の一部改正が行われ、中核市等に高度救助隊、政令市等に特別高度救助隊が配置されることとなった。本県においては、北九州市と福岡市の両政令市に特別高度救助隊が配置されている。

平成27年4月1日現在、県内全消防本部で救助隊を編成しており、その隊数は40隊で、このうち23隊が特別救助隊である。救助隊員数は690人（専任250人、兼任440人）であり、前年694人（専任367人、兼任440人）と比較して4人減少している。

最近10年間における救助体制の推移



特別高度救助隊及び高度救助隊の配置状況

	省令第3条に定める救助隊				うち省令第4条に定める救助隊(特別救助隊)				うち省令第5条に定める救助隊(高度救助隊)				うち省令第6条に定める救助隊(特別高度救助隊)			
	隊数	専任	うち	隊員数	専任	うち	隊員数	専任	うち	隊員数	専任	うち	隊員数	専任	うち	
北九州市	5	0	105	0	5	0	105	0	2	0	30	0	2	0	30	0
福岡市	7	7	108	108	7	5	80	80	1	1	16	16	1	1	16	16
久留米広域	4	1	64	16	2	1	32	16	1	1	16	16	-	-	-	-

## 5 救助業務の実施状況

平成 26 年中における救助出動件数は、1,928 件（対前年比 50 件減、対前年比 2.5%減）で救助活動件数は、1,345 件（同 20 件減、同 1.5%減）、救助人員は、1,376（同 142 人減、同 9.4%減）である。

救助出動人員は、延べ 31,599 人となっており、うち消防職員については延べ 29,017 人で、出動原因として火災及び交通事故が 50.0% を占める。消防団員については延べ 2,582 人で、出動原因として火災が 68.4% を占める。

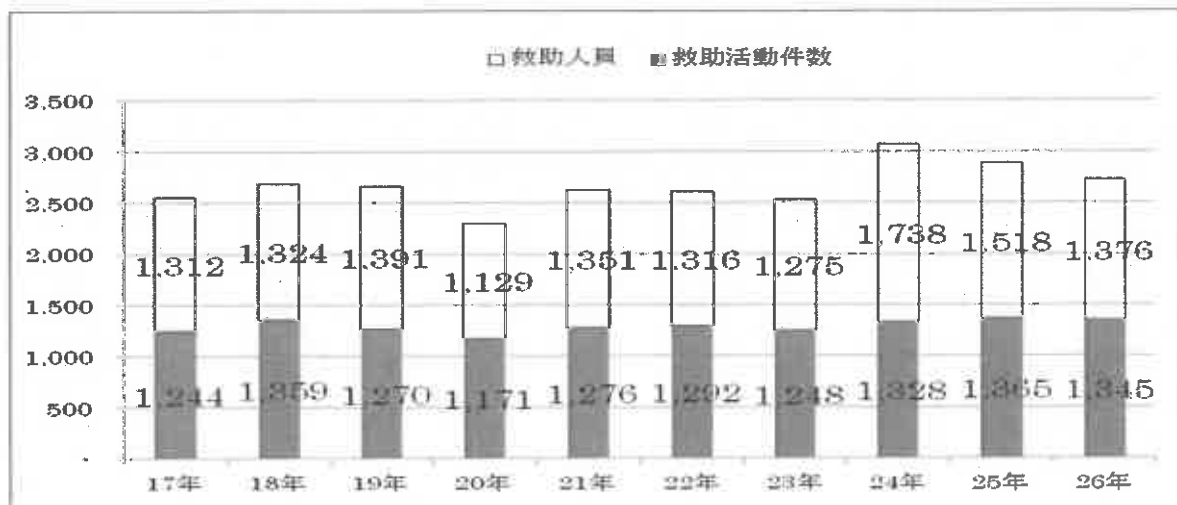
### 事故種別救助出動及び活動の状況

平成 26 年中

区 分	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害	機 械 等 事 故	建 物 等 事 故	ガ ス ・ 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他	計
救助出動件数	130	693	184	7	56	363	22	-	473	1,928
救助活動件数	130	437	130	5	35	264	15	-	329	1,345
救助人員	58	576	124	7	43	235	10	-	323	1,376
消 防 職 員	出動人員	3,665	10,848	3,988	106	770	336	-	5,970	29,017
	活動人員	2,477	5,601	2,465	43	434	187	-	3,242	16,475
消 防 団 員	出動人員	1,766	-	721	-	-	-	-	95	2,582
	活動人員	416	-	544	-	-	-	-	75	1,035

- (注) 1 救助出動件数とは、救助隊等が出動した件数  
 2 救助活動件数とは、救助隊等が実際に活動した件数  
 3 「出動人員」とは、救助活動を行うために出動した全ての人員をいう。  
 4 「活動人員」とは、出動人員のうち実際に救助活動を行った人員をいう。

### 最近 10 年間における救助業務の推移



## 6 救助隊の教育訓練

消防職員の救助活動に関する教育訓練については、高度かつ専門的な知識に加え実践的な技術の修得が不可欠であることから、消防学校等において専科教育（救助課程）が行われているほか、各消防本部においても、救助訓練を定期的実施している。

### 消防本部における救助隊員の訓練実施状況

平成 26 年中

区 分	体力練成 訓 練	ロープ 基本応用 訓 練	検索救助 訓 練	各種救助 器具取扱 訓 練	各種救助 事象想定 訓 練	その他 訓 練	計
実施延べ回数	9,153	3,522	3,163	4,320	3,074	5,093	28,325
実施延べ人員	53,561	18,974	18,710	22,010	15,789	27,521	156,565
実施延べ時間	12,854.5	10,130.6	8,381.5	8,209.3	7,466.2	10,251.0	57,293.1

## 7 救助隊の装備

救助隊が備えるべき装備は、省令に規定されており、県内の消防本部における救助器具の保有状況は第7-10表のとおりである。



支援車の外観



車内の内装①



車内の内装②



車内の内装③

第7-1表 救急業務実施体制の状況

区 分	管内面積 <small>(27年3月31日現在)</small>	管内人口 <small>(27年3月31日現在)</small>	救急自動車台数				救急隊数	救命士運用隊数	救 急 隊 員 数									救命士 運用開始 年月日
			保有 数	うち非常用		うち 高規格			合計	うち資格者・修了者				専任	兼任	うち 女性		
				うち 高規格	救命士					標準課程	救急 II課程	救急 I課程						
県 計	4,981.44	5,117,023	180	28	28	180	152	150	2,329	717	1,171	264	177	829	1,500	38	25本部	
北九州市	481.95	976,846	25	4	4	25	21	21	264	101	105	56	2	191	73	11	H4.7.1	
福岡市	341.70	1,510,568	33	6	6	33	27	27	654	118	284	125	127	217	437	9	H4.7.2	
大牟田市	81.45	123,638	5	1	1	5	4	4	83	20	48	2	13	18	65	2	H11.8.1	
直方市	61.78	57,686	3	-	-	3	3	3	51	12	35	4	-	7	44	-	H10.11.1	
柳川市	76.88	69,040	4	-	-	4	4	4	56	15	36	2	3	10	46	-	H13.4.1	
筑後市	41.78	49,043	3	1	1	3	2	2	38	8	30	-	-	8	30	-	H12.8.1	
大川市	33.63	37,448	2	-	-	2	2	1	16	6	10	-	-	14	2	-	H13.9.1	
行橋市	69.83	70,468	4	1	1	4	3	3	49	15	34	-	-	25	24	-	H11.4.1	
中間市	15.98	44,210	3	1	1	3	2	2	33	16	17	-	-	-	33	-	H9.10.1	
みやま市	105.12	40,732	4	-	-	4	3	3	48	14	32	2	-	-	48	-	H13.6.21	
糸島市	218.15	98,440	4	-	-	4	4	4	38	18	20	-	-	8	30	1	H8.4.8	
菊田町	48.61	36,005	3	1	1	3	2	2	32	9	21	2	-	-	32	-	H11.4.1	
八女地区	520.44	89,310	8	-	-	8	8	8	103	35	63	5	-	-	103	2	H8.2.1	
筑紫野太宰府	117.36	170,654	6	2	2	6	4	4	47	28	18	-	1	18	29	-	H11.4.1	
飯塚地区	369.38	187,975	7	1	1	7	7	7	91	27	36	12	16	41	50	1	H5.10.1	
春日大野城郡珂川	115.99	251,647	7	2	2	7	5	5	62	47	15	-	-	62	-	4	H10.1.1	
田川地区	363.65	134,548	6	1	1	6	5	5	83	21	57	5	-	10	73	-	H6.10.1	
久留米広域	434.15	422,175	17	2	2	17	15	15	140	68	72	-	-	116	24	4	H8.1.1	
京築広域	449.88	82,791	6	1	1	6	5	5	91	25	53	8	5	-	91	1	H9.4.1	
直方鞍手広域	189.78	55,771	5	-	-	5	5	5	71	19	27	16	9	-	71	-	H8.6.2	
甘木朝倉広域	365.78	87,842	6	1	1	6	5	5	67	20	42	5	-	-	67	-	H11.3.1	
粕屋南部	145.70	189,888	6	1	1	6	5	5	63	17	41	4	1	45	18	3	H9.1.1	
宗像地区	172.37	150,932	5	1	1	5	4	4	36	23	12	1	-	10	26	-	H6.11.12	
粕屋北部	61.02	82,599	4	1	1	4	3	3	69	17	40	12	-	9	60	-	H8.7.1	
遠賀中間広域	93.10	96,669	4	-	-	4	4	3	44	18	23	3	-	20	24	-	H12.12.21	

平成27年4月1日現在

合計	医療機関数						人口10万人当たりの救急医療機関数	現場到着平均所要時間(分)	収容平均所要時間(分)	救急出場件数			区分
	救急告示医療機関					その他の医療機関				平成26年中	平成25年中	対前年増減率(%)	
	小計	国公立	公的	私的 病院	診療所								
4,799	146	20	8	115	3	4,653	2.9	8.0	30.1	238,993	236,061	1.2	県計
1,095	18	4	1	13	-	1,077	1.8	8.5	30.4	52,289	52,718	△0.8	北九州市
1,519	39	4	2	33	-	1,480	2.6	7.6	28.2	70,968	68,299	3.9	福岡市
137	9	1	1	6	1	128	7.3	7.8	33.3	6,261	6,296	△0.6	大牟田市
56	3	-	1	2	-	53	5.2	8.0	34.5	3,085	3,208	△3.9	直方市
59	2	-	-	2	-	57	2.9	5.5	29.5	2,753	2,711	1.5	柳川市
48	2	1	-	1	-	46	4.1	6.6	26.1	1,920	1,884	1.9	筑後市
29	3	-	-	2	1	26	8.0	6.6	25.4	1,478	1,397	5.8	大川市
57	2	1	-	1	-	55	2.8	6.7	27.6	3,152	3,143	0.3	行橋市
32	2	1	-	1	-	30	4.5	4.6	29.9	2,618	2,574	1.7	中間市
27	1	-	-	1	-	26	2.5	6.8	30.7	1,749	1,627	7.5	みやま市
77	3	-	-	3	-	74	3.0	7.7	34.6	4,015	3,898	3.0	糸島市
23	1	-	-	1	-	22	2.8	7.1	26.8	1,528	1,554	△1.7	苅田町
69	5	1	-	4	-	64	5.6	7.2	29.9	4,013	3,769	6.5	八女地区
134	2	-	1	1	-	132	1.2	7.8	30.7	7,405	7,123	4.0	筑紫野太幸府
157	7	1	2	4	-	150	3.7	8.5	31.3	9,019	9,410	△4.2	飯塚地区
185	5	-	-	4	1	180	2.0	8.5	30.4	9,443	9,348	1.0	春日大野城那珂川
110	5	3	-	2	-	105	3.7	9.2	35.7	7,572	7,698	△1.6	田川地区
456	11	-	-	11	-	445	2.6	7.8	27.3	17,621	17,384	1.4	久留米広域
54	-	-	-	-	-	54	-	7.7	36.5	4,135	4,410	△6.2	京築広域
31	3	1	-	2	-	28	5.4	8.4	35.5	2,844	2,910	△2.3	直方鞍手広域
66	4	-	-	4	-	62	4.5	9.9	35.6	3,931	3,794	3.8	甘木朝倉広域
115	8	-	-	8	-	107	4.2	8.8	34.7	7,637	7,481	2.1	粕屋南
114	3	-	-	3	-	111	2.0	8.4	30.7	5,755	5,516	4.3	宗像地区
59	1	1	-	-	-	58	1.2	7.6	25.9	3,093	3,067	0.8	粕屋北
90	7	1	-	6	-	83	7.2	6.1	27.7	4,709	4,841	△2.7	遠賀中間広域

第7-2表 消防本部別・時間区分別救急出場件数

平成26年中

区分	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自行損傷	急病	その他				
												転搬	院送	医搬	師送	資機材等輸送
県計	238,993	496	10	212	19,451	1,680	1,369	34,934	1,236	2,669	149,624	23,171	13	2	4,126	
北九州市	52,289	40	2	35	3,272	292	315	7,803	295	463	34,129	4,423	-	-	1,220	
福岡市	70,968	197	4	62	6,194	390	433	10,287	461	1,028	44,571	5,684	10	-	1,647	
大牟田市	6,261	29	-	2	544	41	22	1,077	40	67	3,536	714	-	-	189	
直方市	3,085	1	-	1	200	30	9	422	16	26	1,938	436	-	-	6	
柳川市	2,753	2	1	10	307	18	7	363	8	32	1,677	290	-	-	38	
筑後市	1,920	1	-	-	207	16	14	233	6	15	1,155	288	1	-	4	
大川市	1,478	2	-	1	133	18	6	234	7	5	947	114	1	-	10	
行橋市	3,152	1	-	4	233	20	12	468	18	28	1,882	465	-	-	21	
中間市	2,618	3	-	6	164	12	13	399	18	18	1,645	262	-	2	76	
みやま市	1,749	4	-	5	187	5	5	272	3	19	1,100	142	-	-	7	
糸島市	4,015	5	-	9	389	34	23	612	16	47	2,056	776	-	-	48	
河田町	1,528	2	-	3	165	31	12	221	7	14	926	119	-	-	28	
八女地区	4,013	6	-	3	358	28	22	636	7	47	2,325	539	-	-	42	
筑紫野太宰府	7,405	27	-	1	650	75	46	1,144	29	67	4,699	640	-	-	27	
飯塚地区	9,019	48	-	6	700	48	36	1,126	56	96	5,648	1,237	1	-	17	
春日大野城那珂川	9,443	30	1	7	927	70	64	1,326	40	113	6,079	753	-	-	33	
田川地区	7,572	3	-	4	501	26	20	982	44	72	4,554	1,127	-	-	239	
久留米広域	17,621	12	-	15	1,769	149	123	2,567	57	155	10,657	1,749	-	-	368	
京築広域	4,135	3	-	6	281	32	20	649	13	28	2,658	430	-	-	15	
直方鞍手広域	2,844	21	-	3	232	29	7	425	9	42	1,784	284	-	-	8	
甘木朝倉広域	3,931	4	-	-	376	99	20	565	9	38	2,242	568	-	-	10	
粕屋南部	7,637	30	1	9	699	94	48	1,078	30	110	4,653	863	-	-	22	
宗像地区	5,755	11	1	9	413	49	45	960	14	66	3,528	622	-	-	37	
粕屋北部	3,093	11	-	3	284	49	29	471	14	38	1,931	255	-	-	8	
遠賀中間広域	4,709	3	-	8	266	25	18	614	19	35	3,304	411	-	-	6	
時間区分	0~2	12,342	40	-	6	575	16	5	1,545	182	182	8,915	481	-	-	395
	2~4	9,489	35	-	4	355	22	6	1,037	145	139	7,105	350	-	-	291
	4~6	9,280	20	-	8	478	30	-	1,072	95	119	6,937	282	1	-	238
	6~8	15,594	26	-	24	1,680	57	10	2,118	71	213	10,706	368	2	-	319
	8~10	26,338	32	-	13	2,469	318	98	4,203	53	219	16,259	2,348	2	-	324
	10~12	28,349	44	1	30	2,028	359	332	4,254	53	221	15,455	5,234	3	1	334
	12~14	25,660	46	2	18	2,026	253	260	3,727	55	279	14,486	4,212	3	-	293
	14~16	23,946	52	6	31	2,053	283	246	3,838	57	268	13,492	3,272	2	-	346
	16~18	24,885	47	1	34	2,776	173	169	3,899	72	235	13,944	3,175	-	-	360
	18~20	24,639	65	-	18	2,530	86	123	3,784	116	293	15,640	1,606	-	1	377
	20~22	21,204	54	-	14	1,461	52	92	3,116	131	251	14,642	1,015	-	-	376
	22~24	17,267	35	-	12	1,020	31	28	2,341	206	250	12,043	828	-	-	473

第7-3表 消防本部別・時間区分別救急搬送人員

平成26年中

区分	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
県計	219,364	164	11	96	18,909	1,656	1,367	32,667	1,021	1,825	138,083	23,565	
北九州市	47,924	38	2	24	3,162	283	325	7,334	244	307	31,632	4,573	
福岡市	62,690	49	4	19	5,648	376	420	9,397	382	706	40,003	5,686	
大牟田市	5,314	5	-	1	414	40	19	962	28	50	3,077	718	
直方市	2,963	3	-	1	210	28	8	395	12	20	1,843	443	
柳川市	2,558	2	1	5	311	16	7	343	6	22	1,556	289	
筑後市	1,826	-	-	-	209	16	14	222	6	11	1,084	264	
大川市	1,425	2	-	-	149	18	6	227	4	3	902	114	
行橋市	2,970	-	-	2	233	20	12	436	14	22	1,761	470	
中間市	2,481	-	-	-	171	12	14	389	15	10	1,608	262	
みやま市	1,676	1	1	2	187	4	5	262	2	16	1,053	143	
糸島市	3,830	4	-	2	416	34	23	585	15	32	1,944	775	
苅田町	1,445	2	-	2	165	31	12	209	5	11	888	120	
八女地区	3,877	3	-	-	386	27	22	615	8	30	2,245	541	
筑紫野太宰府	6,792	7	-	1	661	71	45	1,062	20	38	4,253	634	
飯塚地区	8,502	9	-	3	713	48	37	1,061	49	68	5,268	1,246	
春日大野城那珂川	8,817	2	1	2	930	69	62	1,254	31	76	5,636	754	
田川地区	7,131	2	-	1	514	26	20	930	33	47	4,232	1,326	
久留米広域	16,779	11	-	6	1,839	147	125	2,465	53	114	10,256	1,763	
京築広域	3,949	3	-	4	292	33	21	621	13	20	2,512	430	
直方鞍手広域	2,672	3	-	-	245	27	7	403	9	25	1,670	283	
甘木朝倉広域	3,715	4	-	-	380	94	20	548	8	17	2,075	569	
粕屋南部	7,178	6	1	3	696	93	47	1,003	23	83	4,354	869	
宗像地区	5,422	4	1	10	409	47	47	901	12	50	3,317	624	
粕屋北部	2,895	2	-	4	288	69	30	432	13	27	1,773	257	
遠賀中間広域	4,533	2	-	4	281	27	19	611	16	20	3,141	412	
時間区分	0~2	10,887	17	-	4	564	15	5	1,380	157	145	8,079	521
	2~4	8,354	12	-	2	310	21	7	940	124	105	6,464	369
	4~6	8,330	10	-	1	448	29	-	986	80	77	6,390	309
	6~8	14,201	7	-	10	1,605	57	9	2,001	55	124	9,935	398
	8~10	24,814	10	-	3	2,379	307	100	4,065	44	139	15,378	2,389
	10~12	26,468	10	1	10	1,975	343	334	4,055	46	142	14,281	5,271
	12~14	23,838	10	2	7	2,002	247	254	3,521	44	192	13,318	4,241
	14~16	22,268	20	6	15	2,022	298	245	3,644	44	179	12,486	3,309
	16~18	23,028	18	1	13	2,744	172	169	3,644	54	162	12,841	3,210
	18~20	22,500	15	-	10	2,450	85	120	3,479	96	195	14,411	1,639
	20~22	19,260	23	-	14	1,413	51	95	2,859	105	173	13,485	1,042
	22~24	15,416	12	1	7	997	31	29	2,093	172	192	11,015	867



第7-4表 医療機関別搬送人員

平成26年中

区 分	合 計	うち 管外 搬送	医 療 機 関													その他 の場所
			救 急 告 示 医 療 機 関						そ の 他 の 医 療 機 関							
			小 計	国 立	公 立	公 的	私 的		小 計	国 立	公 立	公 的	私 的			
							病 院	診 療 所					病 院	診 療 所		
県 計	219,364	39,920	200,274	11,473	13,900	22,844	151,916	141	18,259	683	4,037	414	10,390	2,735	831	
北 九 州 市	47,924	2,183	43,653	4,644	3,392	1,709	33,908	-	3,500	5	1,339	-	2,156	-	771	
福 岡 市	62,690	4,304	58,110	3,277	2,581	9,018	43,231	3	4,573	304	1,351	34	2,166	718	7	
大 牟 田 市	5,314	345	5,074	3	1,520	363	3,152	36	240	56	2	3	55	124	-	
直 方 市	2,963	1,801	2,885	6	257	565	2,057	-	78	1	2	-	22	53	-	
柳 川 市	2,558	1,257	2,439	4	13	9	2,408	5	119	-	-	-	35	84	-	
筑 後 市	1,826	787	1,696	-	1,111	-	585	-	130	1	3	-	105	21	-	
大 川 市	1,425	183	1,410	19	21	13	1,343	14	15	-	-	-	6	9	-	
行 橋 市	2,970	1,693	2,848	111	79	122	2,536	-	122	-	16	-	75	31	-	
中 間 市	2,481	2,052	2,359	1	369	524	1,465	-	122	-	4	-	76	42	-	
み や ま 市	1,676	338	1,634	-	301	6	1,327	-	42	11	-	-	12	19	-	
糸 島 市	3,830	1,752	3,399	32	514	353	2,477	23	422	5	28	4	271	114	9	
苅 田 町	1,445	496	1,417	274	1	1	1,141	-	28	-	11	-	15	2	-	
八 女 地 区	3,877	737	3,731	4	1,679	-	2,048	-	118	1	-	-	79	38	28	
筑 紫 野 太 宰 府	6,792	1,930	6,322	78	12	2,645	3,570	17	469	47	1	2	281	138	1	
飯 塚 地 区	8,502	186	6,646	19	20	193	6,414	-	1,852	16	1,071	127	482	156	4	
春日大野城那珂川	8,817	3,125	8,213	92	9	1,778	6,292	42	604	216	8	5	162	213	-	
田 川 地 区	7,131	1,480	6,718	5	386	4,176	2,151	-	413	1	21	95	112	184	-	
久 留 米 広 域	16,779	1,164	13,890	13	146	-	13,731	-	2,889	1	6	13	2,566	303	-	
京 築 広 域	3,949	3,774	3,369	25	528	7	2,809	-	580	1	38	85	336	120	-	
直 方 鞍 手 広 域	2,672	1,738	2,269	31	62	318	1,858	-	402	2	2	-	364	34	1	
甘 木 朝 倉 広 域	3,715	1,356	3,450	7	2	149	3,291	1	265	2	-	2	206	55	-	
粕 屋 南 部	7,178	3,260	6,569	365	622	416	5,166	-	608	12	25	5	397	169	1	
宗 像 地 区	5,422	1,260	5,045	885	1	11	4,148	-	368	-	68	29	218	53	9	
粕 屋 北 部	2,895	1,322	2,781	1,572	-	9	1,200	-	114	-	31	9	57	17	-	
遠 賀 中 間 広 域	4,533	1,397	4,347	6	274	459	3,608	-	186	1	10	1	136	38	-	

第7-5表 転送理由別転送件数

平成26年中

区 分	合 計	ベッド満床	専門外	医師不在	手術中	処置困難	理由不明	その他
県 計	554	7	58	10	7	336	-	136
北 九 州 市	48	-	7	1	1	32	-	7
福 岡 市	114	4	10	1	4	74	-	21
大 牟 田 市	37	-	13	-	-	18	-	6
直 方 市	3	-	-	-	-	2	-	1
柳 川 市	28	-	5	-	-	20	-	3
筑 後 市	5	-	2	-	-	1	-	2
大 川 市	12	1	1	1	-	6	-	3
行 橋 市	-	-	-	-	-	-	-	-
中 間 市	7	-	2	-	-	5	-	-
み や ま 市	16	-	-	2	-	12	-	2
糸 島 市	9	-	-	-	-	2	-	7
苅 田 町	1	-	-	-	-	1	-	-
八 女 地 区	22	-	-	1	-	4	-	17
筑紫野太宰府	27	1	1	1	-	12	-	12
飯 塚 地 区	15	-	3	1	-	9	-	2
春日大野城那珂川	15	-	-	-	-	15	-	-
田 川 地 区	7	1	-	-	-	5	-	1
久留米広域	68	-	3	2	1	51	-	11
京 築 広 域	1	-	-	-	-	1	-	-
直方鞍手広域	22	-	1	-	-	12	-	9
甘木朝倉広域	52	-	2	-	-	26	-	24
粕 屋 南 部	23	-	3	-	-	17	-	3
宗 像 地 区	12	-	3	-	-	4	-	5
粕 屋 北 部	3	-	1	-	-	2	-	-
遠賀中間広域	7	-	1	-	1	5	-	-

\*転送理由が複数ある場合は、複数件で計上しているケースもあるため、第7-6表とは一致していない。

第7-6表 医療機関別転送人員

平成26年中

区 分	合 計	うち 管外 搬送	医 療 機 関												その 他の 場所
			救 急 告 示 医 療 機 関						そ の 他 の 医 療 機 関						
			小 計	国 立	公 立	公 的	私 的		小 計	国 立	公 立	公 的	私 的		
							病 院	診 療 所					病 院	診 療 所	
県 計	552	201	483	32	43	48	360	-	67	-	4	2	55	6	2
北九州市	48	2	44	4	1	-	39	-	3	-	2	-	1	-	1
福岡市	114	13	102	16	10	22	54	-	12	-	-	1	10	1	-
大牟田市	37	10	33	-	21	-	12	-	4	-	-	-	3	1	-
直方市	3	2	3	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
柳川市	28	21	28	-	2	-	26	-	-	-	-	-	-	-	-
筑後市	5	3	4	-	1	-	3	-	1	-	-	-	1	-	-
大川市	12	6	12	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-
行橋市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中間市	7	7	7	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-	-	-
みやま市	16	7	16	-	2	-	14	-	-	-	-	-	-	-	-
糸島市	9	8	7	-	-	-	7	-	2	-	1	-	1	-	-
苅田町	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
八女地区	21	10	18	-	4	-	14	-	2	-	-	-	-	2	1
筑紫野太宰府	27	10	24	-	1	7	16	-	3	-	-	-	3	-	-
飯塚地区	15	-	15	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	-
春日大野城那珂川	15	1	15	-	-	1	14	-	-	-	-	-	-	-	-
田川地区	7	2	7	-	-	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-
久留米広域	67	6	51	-	-	-	51	-	16	-	-	-	15	1	-
京築広域	1	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
直方鞍手広域	22	22	19	-	-	3	16	-	3	-	-	-	3	-	-
甘木朝倉広域	52	34	39	-	-	1	38	-	13	-	-	-	12	1	-
粕屋南部	23	18	20	7	1	5	7	-	3	-	-	-	3	-	-
宗像地区	12	9	8	3	-	-	5	-	4	-	1	1	2	-	-
粕屋北部	3	2	3	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
遠賀中間広域	7	6	6	-	-	3	3	-	1	-	-	-	1	-	-

第7-7表 救急隊員の行った応急処置の状況

平成26年中

区 分	計	急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他	説 明
応 急 処 置 対 象 人 員	216,702	136,756	18,602	32,195	29,149	
止 血	4,419	1,032	730	2,068	589	止血帯・包帯等による止血処置
固 定	22,319	1,737	10,666	7,838	2,078	副木等による固定又は安定保護
人 工 呼 吸	1,368	1,001	37	102	228	口移し又は器具等による人工呼吸
心 マ ッ サ ー ジ	338	264	14	23	37	胸骨圧迫心マッサージ
うち 自 動	67	53	3	8	3	自動式心マッサージ器を使用したもの
心 肺 蘇 生	4,020	2,992	97	459	472	心肺蘇生法(人工呼吸と心マッサージを併用)
うち 自 動	187	141	3	15	28	自動式心マッサージ器を使用したもの
酸 素 吸 入	49,445	35,311	1,487	2,536	10,111	酸素吸入器による酸素吸入
気 道 確 保	5,886	4,430	151	583	722	気道確保のための処置並びに口腔内の清拭及び吸引の処置
うち 経 鼻 エ ア ウ ェ イ	499	384	8	52	55	経鼻エアウェイを使用したもの
うち 喉 頭 鏡 ・ 鉗 子 等	343	170	5	142	26	喉頭鏡・鉗子等により異物除去を行ったもの
うち ラ リ ン ゲ ア ル マ ス ク 等	1,081	810	20	165	86	救急救命士がラリングアルマスク等を使用して気道確保を行ったもの
うち 気 管 挿 管	103	54	-	32	17	救急救命士が行った気管挿管処置 (※県内においては平成17年1月から気管挿管救急救命士の認定登録を開始) ウツタイムデータから抽出
保 温	53,912	35,809	3,392	7,053	7,658	傷病状況から、傷病者の体温を保持すべき時に行う保温処置
被 覆	9,751	483	2,408	5,638	1,222	創傷をガーゼ等で被覆し、包装をする創面保護
在 宅 療 法 継 続	739	605	19	56	59	在宅療法継続中の傷病者に対してその療法維持のために行う処置
うち 点 滴 が 施 さ れ て い る 傷 病 者	29	16	-	1	12	在宅中心静脈栄養管理等により点滴が施されている傷病者に対し応急処置を行ったもの
うち 外 傷 が 施 さ れ て い る 傷 病 者	53	39	1	7	6	気管切開孔等の外傷が施されている者に対し応急処置を行ったもの
シ ョ ッ ク パ ン ツ	93	57	8	17	11	ショックパンツを使用した血圧の保持
除 細 動	378	332	3	13	30	重度傷病者に対して行う救急救命処置のうち、自動体外式除細動器による除細動
静 脈 路 確 保 ( 輸 液 )	1,021	760	15	131	115	救急救命士法に基づき重度傷病者に対して行う救急救命処置のうち、薬剤を用いた静脈路確保のための輸液
薬 剤 投 与	432	314	12	61	45	救急救命士法に基づき重度傷病者に対して行う救急救命処置のうち、アドレナリンを用いた薬剤の投与(※県内においては、平成18年4月から薬剤投与救急救命士の認定登録を開始) ウツタイムデータから抽出
そ の 他 応 急 処 置	69,036	43,371	6,050	10,016	9,599	
血 圧 測 定	206,455	130,513	18,042	30,437	27,463	血圧計を使用しての血圧測定
心 音 ・ 呼 吸 音 等 聴 取	76,302	51,960	6,298	7,970	10,074	聴診器を使用しての心音、呼吸音の聴取
血 中 酸 素 飽 和 度 の 測 定	211,000	133,122	18,288	31,320	28,270	血中酸素飽和度測定器を使用しての血中酸素飽和度の測定
心 電 図 電 送 等	128,526	91,810	6,140	13,371	17,205	心電図を使用しての心電図の測定

注)処置項目の数は1人につき複数の応急処置を行うこともあるため、応急処置対象人員と一致しない。

第7-8表 応急手当指導員等養成講習の状況

【指導員】

区分	講習修了者数						登録を抹消した者	講習回数	
	計	消防職員	消防職員の退職者	消防団員	救命士等の医療従事者	その他			
25年中修了者	応急手当指導員講習Ⅰ	115	70	33	-	12	-	10	9
	応急手当指導員講習Ⅱ	85	80	-	5	/	/	3	7
	応急手当指導員講習Ⅲ	3	-	-	-	-	3	-	1
	消防長認定者	12	12	-	-	-	-	-	/
	応急手当指導員講習Ⅰ免除者	1	1	-	-	-	-	-	-
	計	216	163	33	5	12	3	13	17
前年までの修了者	応急手当指導員講習Ⅰ	5,566	4,844	209	21	156	336	314	527
	応急手当指導員講習Ⅱ	741	620	6	115	/	/	53	39
	応急手当指導員講習Ⅲ	29	-	-	-	-	29	-	-
	消防長認定者	143	141	-	1	1	-	-	/
	応急手当指導員講習Ⅰ免除者	32	10	-	-	22	-	-	-
	計	6,511	5,615	215	137	179	365	367	566
合計	6,727	5,778	248	142	191	368	380	583	

【普及員】

区分	講習修了者数						登録を抹消した者	講習回数	
	計	消防職員	消防職員の退職者	消防団員	救命士等の医療従事者	その他			
25年中修了者	応急手当普及員講習Ⅰ	609	3	1	97	6	502	35	30
	応急手当普及員講習Ⅱ	7	7	-	-	-	-	-	-
	消防長認定者	-	-	-	-	-	-	-	/
	応急手当普及員講習Ⅱ免除者	-	-	-	-	/	/	-	/
	計	616	10	1	97	6	502	35	30
前年までの修了者	応急手当普及員講習Ⅰ	11,965	34	21	2,432	131	9,347	325	371
	応急手当普及員講習Ⅱ	52	-	-	8	32	12	-	4
	消防長認定者	68	1	-	-	67	-	1	/
	応急手当普及員講習Ⅱ免除者	-	-	-	-	-	-	/	/
	計	12,085	35	21	2,440	230	9,359	326	375
合計	12,701	45	22	2,537	236	9,861	361	405	

第7-9表 救助業務実施体制・実施状況

平成27年4月1日現在

区 分	救助工作車保有台数					令第3条に定める救助隊				うち令第4条に定める救助隊 (特別救助隊)				平成26年中の救助活動				
	計	I 型	II 型	III 型	そ の 他	隊数	うち 専任	隊員 数	うち 専任	隊数	うち 専任	隊員 数	うち 専任	救助 出動 件数	救助 活動 件数	うち 火災	うち 交通 事故	救助 人員
県 計	46	1	36	7	2	40	17	690	250	23	14	334	197	1,928	1,928	130	693	1,376
北九州市	7	-	6	1	-	5	-	105	-	5	-	105	-	324	324	20	124	230
福岡市	9	-	5	2	2	7	7	108	108	7	5	80	80	499	499	16	79	329
大牟田市	2	-	2	-	-	1	1	15	15	1	1	15	15	32	32	5	13	32
直方市	1	-	1	-	-	1	-	20	-	-	-	-	-	16	16	-	7	17
柳川市	1	-	1	-	-	1	-	14	-	-	-	-	-	45	45	-	32	20
筑後市	1	-	1	-	-	1	-	7	-	-	-	-	-	21	21	-	11	23
大川市	1	1	-	-	-	1	-	8	-	-	-	-	-	13	13	-	5	11
行橋市	1	-	1	-	-	1	-	43	-	-	-	-	-	31	31	-	15	36
中間市	1	-	1	-	-	1	-	21	-	-	-	-	-	16	16	-	7	11
みやま市	1	-	1	-	-	1	-	28	-	-	-	-	-	28	28	-	17	27
糸島市	1	-	1	-	-	1	-	12	-	-	-	-	-	48	48	-	27	73
苅田町	1	-	1	-	-	1	-	34	-	-	-	-	-	22	22	2	11	14
八女地区	1	-	1	-	-	1	-	31	-	-	-	-	-	52	52	4	32	42
筑紫野太宰府	1	-	1	-	-	1	1	12	12	1	1	12	12	91	91	2	38	71
飯塚地区	2	-	1	1	-	2	2	32	32	1	1	16	16	97	97	28	43	51
春日大野城那珂川	1	-	1	-	-	1	1	12	12	1	1	12	12	49	49	1	17	39
田川地区	1	-	-	1	-	1	1	14	14	1	1	14	14	97	97	31	26	57
久留米広域	5	-	4	1	-	4	1	64	16	2	1	32	16	157	157	5	79	91
京築広域	1	-	1	-	-	1	-	15	-	-	-	-	-	22	22	-	13	21
直方鞍手広域	1	-	1	-	-	1	-	16	-	1	-	16	-	26	26	-	14	26
甘木朝倉広域	1	-	1	-	-	1	-	10	-	-	-	-	-	39	39	2	20	21
粕屋南部	2	-	1	1	-	2	2	21	21	2	2	12	12	111	111	13	26	74
宗像地区	1	-	1	-	-	1	1	20	20	1	1	20	20	45	45	1	23	26
粕屋北部	1	-	1	-	-	1	-	16	-	-	-	-	-	31	31	-	8	15
遠賀中間広域	1	-	1	-	-	1	-	12	-	-	-	-	-	16	16	-	6	19

第7-10表 救助隊の装備状況

区分	省令別表第1に定める装備																		
	一般救助器具		重量物排除用器具			切断用器具				測定器具	呼吸補助器具	保護器具					その他の器具		
	三連はしご	救命素発射銃	油圧ジャッキ	油圧スプレッダー	可搬ウインチ	油圧切断機	エンジンカッター	ガス溶断機	チェーンソー	可燃性ガス測定器	空気呼吸器	耐電手袋	耐熱服	防護服(化学)	化学防護服(化学)	化学防護服(化学)	放射線防護服	潜水器具	携帯拡声器
県計	51	37	43	33	68	37	73	31	55	59	344	162	38	122	96	58	239	86	135
北九州市	11	-	7	10	12	12	26	-	13	20	110	18	6	2	15	19	-	11	50
福岡市	8	7	8	-	17	-	16	8	8	10	54	16	4	-	10	9	24	16	21
大牟田市	2	1	-	2	4	-	2	1	2	-	5	5	-	10	5	6	11	2	2
直方市	1	1	2	2	2	4	1	1	1	1	7	2	-	2	3	-	18	1	-
柳川市	2	1	1	1	2	2	2	1	3	1	10	5	4	4	3	-	14	2	9
筑後市	1	1	1	1	1	1	1	-	1	1	4	2	-	-	-	-	2	1	1
大川市	1	2	1	-	2	-	-	-	-	1	6	5	-	-	-	1	-	3	3
行橋市	1	1	2	1	1	1	1	-	1	1	4	2	-	-	-	-	10	2	4
中間市	1	1	-	1	1	2	1	1	2	1	4	5	-	3	-	-	-	3	4
みやま市	1	2	-	1	1	1	1	1	1	-	3	3	-	-	3	-	12	1	2
糸島市	1	1	-	-	1	-	1	1	2	-	4	5	-	2	4	-	-	2	2
苅田町	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	3	4	4	6	-	7	2	1
八女地区	1	1	1	1	1	1	1	-	1	1	4	3	2	-	2	2	10	2	2
筑紫野太宰府	1	-	1	1	1	-	1	1	1	1	7	6	2	2	2	2	6	2	2
飯塚地区	2	3	1	-	4	-	2	2	2	2	7	8	-	21	6	6	10	3	7
春日大野城那珂川	1	-	1	-	1	1	1	1	1	1	6	5	3	-	3	-	21	3	4
田川地区	1	1	4	1	2	1	1	-	1	1	8	12	2	12	5	2	16	3	3
久留米広域	4	5	5	5	4	3	5	4	5	5	36	24	4	40	19	4	32	11	4
京築広域圏	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	3	2	-	-	-	2	10	2	-
直方鞍手広域	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	4	5	-	10	-	-	3	1	2
甘木朝倉広域	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1	17	2	-	4	2	5	6	1	1
粕屋南部	2	2	2	-	2	1	2	2	3	3	12	9	5	-	4	-	9	2	4
宗像地区	2	1	1	-	1	1	1	1	1	2	10	7	2	4	2	-	9	3	2
粕屋北部	2	-	1	1	1	1	2	1	1	2	11	3	-	2	2	-	5	5	3
遠賀中間広域	1	1	-	1	1	1	1	1	1	1	4	5	-	-	-	-	4	2	2

省令別表第2に定める装備																	省令別表第3に定める装備		区分
重量物排除用器具		切断用器具		破域用具		測定用器具			呼吸補助器具		保護器具			その他の器具		高度救助用器具			
ジャット型空気	スプレッシャー	空気鋸	大型油圧切断機	削岩機	ハンマドリル	有毒ガス測定器	酸素濃度測定器	放射線測定器	酸素呼吸器	送排風機	耐電衣	耐電ズボン	耐電長靴	緩降機	ロープ登降機	画像探査機	熱画像直視装置		
58	45	47	47	45	31	48	25	92	58	39	99	90	121	24	84	17	22	県計	
9	10	9	11	17	7	2	-	46	25	7	15	9	29	1	7	5	7	北九州市	
9	9	8	9	3	1	10	4	-	-	1	16	16	16	-	50	2	4	福岡市	
2	2	1	2	2	1	2	-	6	-	2	5	5	5	2	-	1	-	大牟田市	
1	-	1	-	1	1	-	1	-	-	1	2	2	2	-	-	-	-	直方市	
5	2	1	1	1	-	1	1	-	-	2	2	2	2	1	-	-	1	柳川市	
1	1	1	1	-	-	1	1	1	-	1	2	2	2	-	-	-	-	筑後市	
1	1	1	1	1	-	1	1	4	-	-	2	2	2	1	2	-	-	大川市	
1	-	1	-	1	1	1	1	-	-	1	2	-	2	-	-	1	-	行橋市	
1	1	1	1	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	中間市	
4	-	1	-	1	-	1	-	-	-	1	2	3	2	-	-	-	-	みやま市	
1	1	1	1	1	1	1	-	2	-	1	3	3	3	1	-	-	-	糸島市	
1	1	1	1	-	1	-	-	-	-	1	3	3	3	1	1	-	-	苅田町	
1	-	1	-	1	1	1	1	1	-	1	2	-	2	1	-	-	-	八女地区	
1	1	1	1	1	1	2	1	1	2	1	6	6	6	1	1	-	-	筑紫野太宰府	
2	2	3	2	2	3	2	2	8	4	3	5	5	5	2	5	1	2	飯塚地区	
1	1	1	1	1	-	1	1	6	-	1	3	3	3	1	-	1	1	春日大野城那珂川	
1	1	1	1	1	2	3	1	1	-	2	2	2	2	1	-	1	1	田川地区	
6	5	5	6	4	5	5	-	4	14	4	12	12	16	5	5	4	1	久留米広域	
1	-	1	-	1	1	1	1	1	-	1	2	2	2	1	1	-	-	京築広域圏	
3	1	1	1	1	1	1	1	-	5	1	3	3	3	1	2	-	-	直方鞍手広域	
1	1	1	1	1	1	1	1	1	5	1	2	2	2	2	4	-	-	甘木朝倉広域	
2	2	2	2	2	2	4	3	8	3	2	4	4	6	-	4	1	2	粕屋南部	
1	1	1	1	1	1	1	-	1	-	1	2	2	2	1	-	-	1	宗像地区	
1	1	1	2	1	-	2	2	1	-	1	2	2	4	1	2	-	1	粕屋北部	
1	1	1	1	-	-	3	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	遠賀中間広域	